**2024年度事業計画書**

2024年4月1日から2025年3月31日まで

一般社団法人　ぴおねろの森

１、事業実施の方針

今年度も「安心できる居場所と温かいごはん」を基盤に安定的な開室を目指す。居場所運営事業に加え、来春の移転に向けて、資金集めや、関係各所との交渉、連携が求められる中で、居場所の最も重要な要素である、子どもや親に対する支援の質の低下が危惧されるが、担当制を導入し、よりきめ細やかな対応に尽力するとともに、システムを活用した情報共有を強化し、ぴおねろに関わるすべての方々と共に、チームでこの難局を乗り切りたい。

　また、登録に関係なく、苦しい方々の声を幅広くキャッチするために、電話相談やＳＮＳでの発信を強化していくとともに、移転後の幅広い支援の実現に向けて、その体制づくりの準備期間とする。さらに、学校とフリースクールの連携強化にも力を入れ、引き続き、学校訪問やシステムでの情報共有に取り組み、双方の理想のカタチを模索していく。

２、事業実施に関する事項

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の事業名 | 事業内容 | 事業日時 | 実施場所 | 従業員数 | 対象者と数 |
| ①フリースクール運営事業 | 1、居場所の提供 | 週3日（月・火・金） | 事務所・拠点 | 4～6名（ボランティア2～3名） | 子ども30～40名 |
| 2、昼食の提供（ぴおランチ） | 週3日（月・火・金） | 事務所・拠点 | 1名（ボランティア2名） | 子ども30～40名 |
| 3、体験活動の実施＊定款④に記載 |  |  |  |  |
| ②学校に行きづらい子どもたち、及び、その家族に対する支援事業 | 1、個別相談 | 随時 | 事務所・拠点 | 6名 | 会員の子どもと親＋会員以外含む |
| 2、電話相談の実施 | 平日（18時～19時） | 事務所・拠点 | 1名 | 主に会員以外の親 |
| 3、情報共有の徹底・担当制導入 | 4月～3月 | 事務所・拠点 | 6名 | 会員の子どもと親 |
| 4、利用料減額制度の実施 | 6月～3月 | 事務所・拠点 | 2名 | 会員 |
| ③学校に行きづらい子どもたち、及び、その家族同士の交流、情報交換の場の提供事業 | 1、子ども：SNS・オンラインの居場所強化と、子どもスタッフによる相互扶助の構築 | 6月～3月 | 事務所・拠点 | 6名 | 会員の子ども |
| 2、親：親の会（ぴおねろ珈琲） | 月に一回（最終火曜日） | 事務所・拠点 | 2名 | 会員＋会員以外も含む |
| 3、親：保護者参加型企画の立案 | 9月～3月 | 検討 | 4名 | 会員＋会員以外も含む |
| ④学校以外の学び場の提供 | 1、体験活動の実施・様々な分野の体験活動の実施 | 通年 | 随時検討 | 4名 | 会員の子ども |
| 2、学習支援の実施 | 毎週（月）10時～11時＋随時 | 事務所・拠点 | ボランティア2名 | 会員の子ども |
| 3、移転計画の実現・別紙（工程表参照） | 4月～3月 |  | 6名 |  |
| ⑤その他、前各号に掲げる事業に掲げる事業に附帯又は関連する一切の事業 | 1、在籍校との連携・活動の様子等の意見交換、出席状況の伝達、安否確認共有システムの推進 | 通年 |  | 2名 | 在籍校 |
| 2、行政関係者との連携・懇談会や定例会への参加・開催 | 千葉県懇談会2か月に一回 |  | 1名 | 行政関係者 |
| 3、新たな居場所立ち上げ支援・DX化伴走支援の準備 | 1月～3月 | 事務所・拠点 | 2名 | 立ち上げ・DX化希望者 |
| 4、活動の様子を発信・HP・インスタ更新 | 通年 |  | 3名 |  |
| 5、継続寄付者への活動報告 | 年に3回 | メールで送信 | 1名 | 継続寄付者 |